

### 【国語】

- ◆試験時間は50分 傾向・設問形式は昨年と同じ
- ◆評論・随筆・古文（あわせて5800字程度）
- ◆100字以下の記述問題を2問程度（配点高い 部分点あり 必ず挑戦を！）  
トメ・ハネは見ない 誤字・脱字は減点
- ◆言い換え・原因理由・空欄補充
- ◆古文は配点20点程度  
細かい文法事項は出題しない  
本文全体を正確に把握しているかを質問
- ◆漢字は5問程度を出題 「美しさ」より「丁寧さ」

### 【ワンポイント・アドバイス】

- ◆50分間の使い方 時間配分が大切
- ◆記述、選択肢問題に対する解法の確立が大切  
本文中から答えとなる文を発見しよう  
記述すべき事柄は必ず複数ある  
選択肢を分割して考えてみよう
- ◆平成17年以降の過去問が大切

### 【数学】

- ◆試験時間は50分 大問6題 設問数は14題程度 すべての範囲から出題
- ◆計算問題
- ◆文章題（過程を書かせる問題）
- ◆証明問題 用語を理解して正確に書く 根拠を明確に証明する
- ◆コンパス・定規・分度器は必要ありません

### 【ワンポイント・アドバイス】

- ◆計算力→毎日計算練習をする
- ◆証明・記述問題  
用語を理解して、正確にかく  
途中過程の記述は教科書を参考にして「解答の書き方」を理解し正確に書く練習をする
- ◆万遍なく学習し標準問題を確実に解くことができる実力をつける
- ◆過去の問題をしっかりと勉強しましょう

### 【英語】

- ◆試験時間は60分
- ◆基本的には例年通り 大問は3題
  - I. Listening（全部で10分）
  - II. Essay（論説文）（約630語）
  - III. Novel（小説）（約670語）
- \* Grammar & Usage（本文の中で）
- \* キーワードは、「内容理解」です。

We hope we will be able to study with you next year. Good luck, everybody!

## 【社会】

◆試験時間は50分

◆配点：第1・2問 歴史分野（50点）16世紀以降の歴史を中心

図表・グラフ・史料を用いた問題

記述問題

第3問 地理分野（25点）世界と日本

地形・気候・農業・漁業・人口・貿易など

地図・表・グラフ・統計を用いた問題

第4・5問 公民分野（25点）国際政治分野

（環境問題、エネルギー問題、食糧問題、紛争など）

経済分野

## 【ワンポイント・アドバイス】

◆問題数は約45問→約30問が選択問題

◆基礎的事項をしっかりと積み上げる学習をする

苦手分野なく、偏りなく学習を

◆用語は正確な漢字でかけるように

◆記述問題

字数は60字程度→図表や史料、条件を見落とさない

◆グラフ・図表・地図の読解力

◆知識だけでなく、問題文の読解力

◆公民分野は基本的に記号選択問題

## 【理科】

◆試験時間は50分

◆大問7題、設問数43題程度

→物理2 化学2 生物2 地学1

◆基本的な単語は理解していることを前提としている

◆計算問題 量を求めるもの 量の変化を求めるもの 典型問題は理解しておく

いくつかの条件を重ねたときに方針を立てられるように

◆グラフ・表 グラフを読む問題 グラフをかく問題 表の中の数値をもとに考え問題

◆実験 実験装置についての問題 実験についての説明を読んでから解く問題

◆文を読みとる問題

## 【ワンポイント・アドバイス】

◆教科書をよく読む

◆実験を復習する

◆いろいろな入試問題を解いてみる